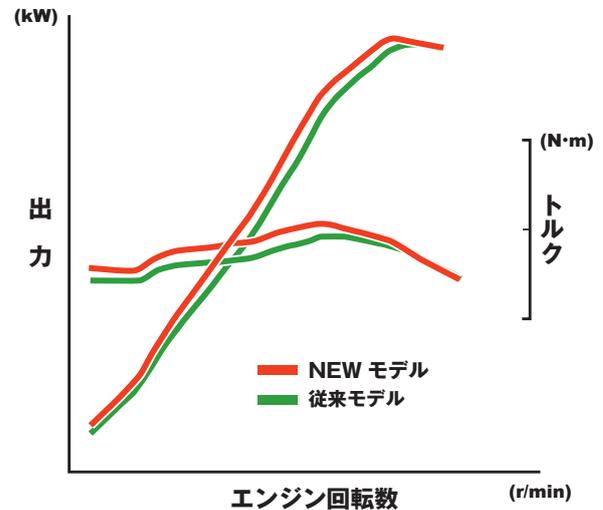


●出力特性

バルブタイミングおよびリフト量の最適化により3,000～7,000rpmのトルクを3～4%向上させる事で、力強い加速と心地よい吹け上がりを実現。

市街地のストップ&ゴーから、高速道路での追い越し加速、ダート路面での低速域の粘り強さ等、様々なシチュエーションで、より力強い走りを可能としました。

■出力特性比較イメージ図



●燃焼安定化

燃焼が安定しにくい低負荷領域(スロットル開度が少ない低速走行やエンジンブレーキによる減速走行など)の燃焼を改善するため、インジェクターのスプレーフォーム狭角化と噴霧粒径を最適化。インレットバルブ近傍に、より燃焼効率の高い空燃比の混合気を形成し、燃焼室内での混合気燃焼をより安定させることで、低負荷領域を含む全域の燃焼を改善。その結果、スロットル開けはじめからリニアについてくる力強いトルク感を実現しています。

■インジェクター変更による新旧スプレーフォーム比較

